

女性の視点から見た避難所の課題と 自治体の取り組み

渡辺紗希

本論文では、女性の視点から見た避難所の課題と自治体の避難所運営の取り組みについて調査を行った。

女性の視点から見た避難所の課題としては、着替え時や授乳時のスペースが確保されていなかったこと、生理用品などの女性専用の物資の不足や受け取りづらさ、避難所内でのわいせつ行為やストーカー行為などの被害が起こっていた避難所があったことが明らかになった。

自治体の取り組みとしては、避難所運営のガイドラインを作成しており、男女のニーズの違いから避難所運営において意思決定の場には男女両方の意見を取り入れること、更衣室やトイレは男女別に設置すること、生理用品などの女性専用の物資は女性の担当者から配布するか、女性専用の場所に置くなど、ニーズに配慮した工夫を行っていることが明らかになった。